

令和5年8月21日

日本健康運動看護学会 第14回学術集会  
開催要項

日 程：令和5年11月4日（土）9時～17時

テ ー マ：<sup>スポーツナーシング</sup>健康運動看護と質の高い暮らしの維持・向上  
－根拠に基づいたマルチフェイスト アプローチ

会 場：神戸大学神緑会館記念ホール

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-2 神戸大学医学部附属病院内

主 催：日本健康運動看護学会

後 援：日本看護協会（申請予定）、日本スポーツ救護看護学会（申請予定）

大 会 長：黒田 良祐 神戸大学大学院医学研究科 外科系講座整形外科学 教授  
神戸大学医学部附属病院 国際がん医療研究センター長

実務担当：第14回日本健康運動看護学会学術集会 実行委員会

実行委員長 大田 千賀子

事務局 長 峯山 佳恵

会 計 田中 朋子

企 画 スーディ神崎 和代、葛西 好美

広 報 田中 悟志、木戸口 恵理子

<お申込みについて>

申込方法：学会ホームページから、申込みフォーム入力、第14回学術集会事務局へメール  
またはFAXにてお申し込みください。

申込期間：9月1日（金）～10月20日（金）

募集人数：100名

参加資格：日本健康運動看護学会員、一般市民

参加費：6,000円 ランチョンセミナー含む（お弁当付き）

振込口座：現在、口座開設中ですので、決定次第、メールにてお知らせい  
たします。

※アレルギーがある方は、事前にお申し出頂き、お弁当をご持参ください。

お弁当代1,000円を差引き、5,000円をお振込ください。

<「活動報告」の演題募集について>

募集内容：口演、又はポスター形式による「活動報告」の演題を募集いたします。下記の申込方法にてお申込みをお願い致します。

申込方法：学会ホームページから、エクセルファイルをDLして頂き、事務局へメールまたはFAXにてお申し込みください。

演題募集：8月21日（月）～9月7日（木）

採択結果：9月10日（日）頃

※採択結果と合わせて、口演かポスター形式かのご連絡をメールにて差し上げます。

<第14回学術集会プログラム>

8：30 受付開始

9：00 開会

日本健康運動看護学会理事長挨拶

日本健康運動看護学会

理事長 鶴田 来美

大会長講演 「スポーツ現場のメディカルサポート」

神戸大学大学院医学研究科外科系講座整形外科学

教授 黒田 良祐

特別講演 「論拠に基づいた運動と認知症の関係；

日々の暮らしの中での活用案」

医療創生大学国際看護学部

教授 スーディ神崎和代

教育講演 「高齢者のバランス能力 ～加速度センサーを用いた

交互片脚立ちテストから見てきたこと～」

大阪大学全学教育推進機構

教授 藤田 和樹

ランチョンセミナー

「怪我をして感じた暮らしの質とは」

近藤 岳登 （吉本興業所属）

「25年間放置していた怪我から学んだこと」

ミサイルマン 西代 洋 （吉本興業所属）

- 研究発表 「まちの住民を支える健康教育事業における  
住民の保健行動」  
医療創生大学国際看護学部  
教授 葛西 好美
- 研究発表 「夜勤・交代勤務による生活リズムの乱れと  
その回復について心拍リズムの観点から考える」  
神戸常盤大学保健科学部  
講師 丹 智絵子
- 活動報告 健康スポーツナースからの活動報告 5題  
＜「活動報告」の演題募集より＞
- 実践報告 「スポーツを通じた地域での青少年育成のポイント」  
元中学校体育教師  
三宅 正起
- 実践報告 「健康運動指導士から見た健康スポーツナースの可能性  
～連携した成功例からの考察～」  
naturally 代表・健康運動指導士  
南方 和美

17:00 閉会

18:30 懇親会 会費 5,000円

問合せ先：第14回日本健康運動看護学会学術集会

実行委員会事務局

(日本健康運動看護学会 関西グループ事務局)

〒651-0056 兵庫県神戸市中央区熊内町5-9-19K I C内

TEL: 078-262-6676 FAX: 078-262-6674

E-Mail: sports-nurse-kansai@nrjp.com